

務所に届け出るのである。若し傷痍や病氣の爲め、出發する事が出来ぬ場合には、診断書を添へ、市區町村長を経て、聯隊區司令官に届け出で、又出發途中で病氣又は事故の起つた場合には、是又診断書なり證明書を添へて、前同様の手續を爲すべきである。

五、平素軍隊手牒、在郷軍人須知、勳章、記章、射撃徽章、下士適任證書、卒業(修業)證書、被服還送材料を一ヶ所に纏め置き、いざ召集の場合には、召集令状と共に、直ぐに之を携へ行かれるやう準備をして置かねばならぬ。

六、召集其他廉立ちたる場合にありては、成る可く軍服を着用し、又平服の場合と雖も、少しく改まりたる會合には、在郷軍人會員徽章を佩用し、以て軍人たるの名譽を發揚せねばならぬ。

七、在營中の子弟に手紙を與へ、又は面會した際などには、軍務に勉勵すべきやう、常に勸告して、志氣を振はしむる様せねばならぬ。

以上は切に諸君の實行すべき要點であつて、諸君の心懸如何は、實に君國の興廢に關すること大なるものがある。希はくは諸君の勵精に依つて、我が國運の益々隆盛ならむことを。(丁)

在隊中ノ直屬上長官

師團長	陸軍中將	閣下
旅團長	陸軍少將	閣下
聯隊長	陸軍歩兵 佐	殿
大隊長	陸軍歩兵 佐	殿
中隊長	陸軍歩兵 尉	殿
小隊長	陸軍歩兵 尉	殿
班長	陸軍歩兵	殿

在隊中記念トナル事柄

除隊ノ日	演習	最大行軍	得我ガ射撃點	入營ノ日
大正	大正	大正	大正	大正
年	年	年	年	年
月	月	月	月	月
日	日	日	日	日

米突 米突 米突 米突 米突 米突

點點點點點點

大正八年五月二十日 印刷
大正八年五月廿五日 發行

正價一冊 金三十八錢
郵稅一冊 金四錢

編輯者兼

帝國聯隊史刊行會

右代表者

東京市麴町區有樂町一丁目四番地
松下長平

印刷所

東京市麴町區有樂町一丁目四番地
帝國聯隊史刊行會印刷部

步兵第六十七聯隊史
版權所有

發行所 東京市麴町區有樂町一丁目四番地
振替口座東京三七七八三番
帝國聯隊史刊行會

齒科醫學上の模範齒磨たる

ライオン歯磨



(いさなき磨おに下上は齒)

- 品質最も純良
- 效果最も優秀
- 粉末最も微細
- 香味最も清新
- 價格最も低廉

東京市本所外手町
ライオン齒磨本舖 株式會社 小林商店
支店 大阪東區博愛町二丁目
名古屋中區榮町四丁目
上海・天津・漢口・青島

覽台賜・覽天賜

〔十冊取纏め注文の節は送費不要又郵券代用一割増〕

既刊廣告

(毎年増訂刊行)

近衛歩兵第一聯隊史	價三六、送費四	歩兵第十八聯隊史(三版)	價三八、送費四
近衛歩兵第三聯隊史(三版)	價三五、送費四	歩兵第十九聯隊史(二版)	價三八、送費六
近衛歩兵第四聯隊史	價三八、送費四	歩兵第三十一聯隊史(品切)	價三六、送費四
歩兵第一聯隊史(品切)	價四二、送費四	歩兵第三十三聯隊史(品切)	價三五、送費四
歩兵第二聯隊史(品切)	價四〇、送費四	歩兵第三十四聯隊史	價三八、送費四
歩兵第三聯隊史(三版)	價三五、送費四	歩兵第三十五聯隊史	價三五、送費四
歩兵第四聯隊史	價三八、送費四	歩兵第三十六聯隊史	價三八、送費四
歩兵第五聯隊史(品切)	價三八、送費四	歩兵第三十七聯隊史	價三五、送費四
歩兵第六聯隊史	價三三、送費四	歩兵第三十八聯隊史	價三五、送費四
歩兵第七聯隊史	價三五、送費四	歩兵第五十二聯隊史(品切)	價三五、送費四
歩兵第八聯隊史	價三五、送費四	歩兵第五十七聯隊史(品切)	價三五、送費四
歩兵第九聯隊史(品切)	價三五、送費四	歩兵第六十七聯隊史	價三八、送費四
歩兵第十五聯隊史(二版)	價三五、送費四		

東京市麴町區有樂町一丁目四番地

帝國聯隊史刊行會

振替東京三七八三八番



花王石鹼



質素を

旨とし

品質を純良にして、最も
善く其の效力を發揮する

品質本位

造製會商瀨長京東

近刊廣告

步兵第十聯隊史
步兵第十六聯隊史
步兵第十七聯隊史
步兵第二十九聯隊史
步兵第三十聯隊史
步兵第三十九聯隊史
步兵第四十聯隊史
步兵第四十一聯隊史
步兵第四十九聯隊史
步兵第五十聯隊史
近衛騎兵第一聯隊史

步兵第五十一聯隊史
步兵第五十三聯隊史
步兵第五十四聯隊史
步兵第五十八聯隊史
步兵第五十九聯隊史(上編)
步兵第六十聯隊史
步兵第六十一聯隊史
步兵第六十五聯隊史
步兵第六十六聯隊史(上編)
步兵第七十一聯隊史
野砲兵第十五聯隊史

東京市麴町區有樂町一丁目四番地

帝國聯隊史刊行會

振替東京三七八三八番

318

407

終

